

建設業経理士検定試験 出題区分表(1級・2級)

2級	1級
<p><b>第1 簿記・会計の基礎</b></p> <p>1 基本用語                      ア 資産、負債、資本(純資産)                      イ 収益、費用                      ウ 損益計算書と貸借対照表との関係</p> <p>2 取引                      ア 取引の意味と種類                      イ 取引の8要素とその結び付き</p> <p>3 勘定と勘定記入                      ア 勘定の意味と分類                      イ 勘定記入の法則                      ウ 仕訳の意味                      エ 貸借平均の仕組みと試算表</p> <p>4 帳簿                      ア 主要簿(仕訳帳、総勘定元帳)                      イ 補助簿</p> <p>5 伝票と証憑                      ア 伝票と伝票記入                      イ 帳簿への転記                      ウ 証憑</p>	<p>6 会計公準                      7 会計基準                      8 会計法規</p>
<p><b>第2 建設業簿記・会計の基礎</b></p> <p>1 建設業の経営及び簿記の特徴</p> <p>2 建設業の勘定                      ア 完成工事高                      イ 完成工事原価                          a 材料費                          b 労務費                          c 外注費                          d 経費                      ウ 未成工事支出金                      エ 完成工事未収入金(得意先元帳)                      オ 未成工事受入金(得意先元帳)                      カ 工事未払金(工事未払金台帳)</p> <p>3 完成工事原価報告書</p>	
<p><b>第3 完成工事高の計算</b></p> <p>1 工事収益の認識                      ア 工事完成基準                      イ 工事進行基準                      ウ 工事部分完成基準</p> <p>2 工事収益の計算</p>	
<p><b>第4 原価計算の基礎</b></p> <p>1 原価計算の目的</p> <p>2 原価計算システム                      ア 原価計算制度の意義                      イ 特殊原価調査の意義</p> <p>3 原価の一般概念                      ア 原価の本質</p>	<p>イ 非原価項目</p>

建設業経理士検定試験 出題区分表(1級・2級)

2級	1級
<p>4 原価の基本的諸概念                      ア 事前原価、事後原価                      イ プロダクトコスト、ピリオドコスト                      ウ 全部原価、部分原価</p> <p>5 制度的原価の基礎的分類基準                      ア 発生形態別分類                      イ 作業機能別分類                      ウ 計算対象との関連性分類                      エ 操業度との関連性分類</p> <p>6 原価計算の種類                      ア 事前原価計算、事後原価計算                      イ 総原価計算、製造原価計算                      ウ 形態別原価計算、機能別原価計算                      エ 個別原価計算、総合原価計算</p>	<p>エ 実際原価、標準原価</p> <p>オ その他の分類</p> <p>オ 付加原価計算、分割原価計算</p>
<p><b>第5 建設工事の原価計算</b></p> <p>1 建設業の特質と原価計算                      2 原価計算期間、原価計算単位                      3 積算上の工事費の概念と会計上の工事原価との関係                      4 工事契約における原価計算                      ア 収益認識と原価計算の関係</p> <p>5 工事原価計算の基本ステップ                      ア 費目別計算                      イ 部門別計算                      ウ 工事別計算</p>	<p>イ 工事進行基準における工事進捗度                      ウ 工事進行基準における原価の範囲</p>
<p><b>第6 材料費の計算</b></p> <p>1 材料、材料費の分類                      2 材料の購入原価                      ア 購入時資産処理法                      イ 購入時材料費処理法                      3 材料費の計算                      ア 消費量の計算                      イ 消費単価の計算                      a 原価法(先入先出法、移動平均法、総平均法)</p> <p>4 期末棚卸高の計算                      ア 棚卸減耗損                      イ 材料評価損</p> <p>5 材料元帳                      6 仮設材料費の計算                      ア すくい出し法</p>	<p>b 予定価格法</p> <p>イ 損料計算方式</p>
<p><b>第7 労務費の計算</b></p> <p>1 労務費の分類                      2 労務費の計算                      ア 作業時間の計算                      イ 消費賃率の計算</p>	

建設業経理士検定試験 出題区分表(1級・2級)

2級	1級
<p><b>第8 外注費の計算</b></p> <p>1 外注費の分類</p> <p>2 外注費の計算</p> <p>3 労務外注費の意義と処理</p>	
<p><b>第9 経費の計算</b></p> <p>1 経費の分類</p> <p>ア 工事経費</p> <p>イ 現場管理費</p> <p>2 経費の計算</p>	
<p><b>第10 工事間接費(現場共通費)の意義と配賦</b></p> <p>1 工事間接費の意義</p> <p>2 工事間接費の配賦</p> <p>ア 実際配賦法</p> <p>イ 予定配賦法</p> <p>    a 予定配賦率の計算</p> <p>    c 操業度の意義</p> <p>    d 配賦差異の計算</p>	<p>b 固定予算と変動予算</p> <p>ウ 正常配賦法</p> <p>エ 活動基準原価計算(ABC)</p>
<p><b>第11 工事原価の部門別計算</b></p> <p>1 部門別計算の意義</p> <p>2 原価部門の意義</p> <p>3 部門共通費の配賦</p> <p>4 補助部門費の配賦</p> <p>    a 直接配賦法</p> <p>    b 階梯式配賦法</p> <p>    c 相互配賦法(簡便法)</p> <p>5 部門費の工事への配賦</p> <p>ア 配賦の方法</p> <p>イ 配賦差異の計算</p>	<p>d 相互配賦法(連立方程式法)</p> <p>ウ 配賦差異の期末処理</p> <p>6 補助部門の施工部門化</p> <p>7 社内センター制度</p> <p>8 損料計算制度</p> <p>    ア 機械の損料計算</p> <p>    イ 仮設材料の損料計算</p>
<p><b>第12 工事別原価計算</b></p> <p>1 個別原価計算の手続き</p> <p>2 工事台帳と原価計算表</p> <p>3 完成工事原価報告書</p> <p>    ア 労務外注費の表示</p> <p>    イ 人件費の内書</p> <p>4 工事に係る営業費・財務費の処理</p>	

## 建設業経理士検定試験 出題区分表(1級・2級)

2級	1級
	<p><b>第13 総合原価計算の基礎</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 建設業と総合原価計算</li> <li>2 総合原価計算の体系</li> <li>3 単純総合原価計算</li> <li>4 等級別総合原価計算</li> <li>5 組別総合原価計算</li> <li>6 連産品、副産物の原価計算</li> <li>7 工程別総合原価計算</li> </ol> <p><b>第14 原価管理(コスト・マネジメント)の基本</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 内部統制と実行予算管理</li> <li>2 標準原価計算制度と原価差異分析</li> <li>3 原価企画・原価維持・原価改善</li> <li>4 品質原価計算</li> <li>5 ライフサイクル・コストニング</li> </ol> <p><b>第15 経営意思決定の特殊原価分析</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 短期差額原価収益分析</li> <li>2 設備投資の経済性計算</li> </ol>
<p><b>第16 取引の処理</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 現金・預金 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 現金</li> <li>イ 現金過不足</li> <li>ウ 当座預金、その他の預金</li> <li>エ 当座借越</li> <li>オ 小口現金</li> <li>カ 現金出納帳</li> <li>キ 当座預金出納帳</li> <li>ク 小口現金出納帳</li> <li>ケ 銀行勘定調整表</li> </ol> </li> <li>2 有価証券 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 有価証券の売買</li> <li>イ 有価証券の評価</li> <li>ウ 有価証券の預かり、差入れ</li> <li>エ 投資有価証券</li> </ol> </li> <li>3 債権、債務 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 貸付金、借入金</li> <li>イ 未収入金、未払金</li> <li>ウ 前渡金、前受金</li> <li>エ 立替金、預り金</li> <li>オ 仮払金、仮受金</li> </ol> </li> <li>4 手形 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 手形の振出し、受入れ、引受け、支払い</li> <li>イ 営業外支払(受取)手形</li> <li>ウ 手形の裏書、割引</li> <li>エ 手形の更改、不渡</li> <li>オ 保証債務の計上・取崩</li> <li>カ 受取手形記入帳、支払手形記入帳</li> <li>キ 手形貸付、手形借入</li> </ol> </li> <li>5 社債 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 発行</li> <li>イ 利払</li> </ol> </li> </ol>	

建設業経理士検定試験 出題区分表(1級・2級)

2級	1級
ウ 償還	エ 新株予約権付社債
7 棚卸資産	6 デリバティブ取引とヘッジ会計
ア 未成工事支出金	
a 工事完成基準の場合の処理	
b 工事進行基準の場合の処理	
イ 材料貯蔵品	c 期末評価と工事損失引当金
	ウ 販売用不動産
	a 取得
	b 建設途中の処理
	c 期末評価
8 固定資産	
ア 固定資産の取得	
イ 建設仮勘定	
ウ 減価償却	c 級数法
a 直接法、間接法	
b 定額法、定率法、生産高比例法	e 取替法
d 総合償却法	エ 固定資産の減損
オ 固定資産の売却、除却	
カ 無形固定資産	
キ 投資その他の資産	
ク 固定資産台帳	
	9 資産除去債務
	10 リース会計
11 繰延資産	
12 引当金	
ア 貸倒引当金	
イ 完成工事補償引当金	
ウ 退職給付引当金	
	エ 工事損失引当金
	オ 偶発債務に関する引当金
カ その他の引当金	
14 収益、費用	13 退職給付会計
ア 販売費及び一般管理費	
イ 営業外損益	
ウ 特別損益	
エ 費用の前払い、未払い	
オ 収益の未収、前受け	
カ 租税公課、法人税等、消費税	
	15 収益認識基準※
	16 税効果会計
	17 外貨換算会計
	18 企業結合会計
	19 事業分離会計
	20 会計上の変更および誤謬の訂正
<b>第17 決算</b>	
1 試算表	
2 精算表	
3 決算整理	
4 収益・費用の損益勘定への振替	

建設業経理士検定試験 出題区分表(1級・2級)

2級	1級
5 純損益の振替 ア 資本金勘定への振替 イ 繰越利益剰余金勘定への振替 6 帳簿の締切 ア 英米式 イ 大陸式 7 繰越試算表	
<b>第18 個人の会計</b> 1 個人の資本金 2 事業主勘定(追加出資と引出し)	
<b>第19 会社の会計</b> 1 会社の資本金 ア 設立 a 金銭の出資 イ 資本金の変動 2 資本剰余金 ア 資本準備金 a 株式払込剰余金 b 合併差益 ウ その他資本剰余金 3 利益剰余金 ア 利益準備金 ウ その他利益剰余金 a 任意積立金 b 繰越利益剰余金	b 現物出資 ウ 株式の転換 エ 株式の償還、消却 オ 株式分割 c 株式交換剰余金、株式移転剰余金 d 会社分割剰余金 イ 資本準備金の変動 エ その他資本剰余金の変動 イ 利益準備金の変動 エ その他利益剰余金の変動 4 自己株式 5 評価・換算差額等 6 新株予約権
<b>第20 計算書類と財務諸表</b> 1 計算書類、財務諸表の種類 ア 貸借対照表 イ 損益計算書 2 計算書類、財務諸表の区分表示	ウ 株主資本等変動計算書 エ キャッシュ・フロー計算書 オ 個別注記表 カ 附属明細表、附属明細書 3 四半期財務諸表、中間財務諸表
<b>第21 本支店会計</b> 1 本支店間取引の処理 2 未達事項の処理 3 内部利益の除去 4 本支店損益計算書の合併 5 本支店貸借対照表の合併	

建設業経理士検定試験 出題区分表(1級・2級)

2級	1級
	<p><b>第22 連結財務諸表</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 一般原則</li> <li>2 一般基準</li> <li>4 連結損益計算書</li> <li>5 連結包括利益計算書</li> <li>6 連結株主資本等変動計算書</li> <li>7 連結キャッシュ・フロー計算書</li> <li>8 四半期財務諸表、中間連結財務諸表</li> <li>9 連結注記表</li> <li>10 連結附属明細表</li> </ol> <p><b>第23 共同企業体の会計</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 共同企業体の性格と種類</li> <li>2 共同企業体会計の基本原則</li> <li>3 共同企業体取引の会計処理                     <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 独立会計方式による会計処理</li> <li>イ 代表(スポンサー)企業の会計処理</li> <li>ウ その他構成員(サブ)企業の会計処理</li> </ol> </li> <li>4 共同企業体の決算</li> </ol> <p><b>第24 財務分析</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 財務分析の意義</li> <li>2 財務分析の基本的手法                     <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 静態分析・動態分析</li> <li>イ 自己単一分析・自己比較分析・企業間比較分析</li> <li>ウ 実数分析・比率分析</li> </ol> </li> <li>3 財務諸表の分析                     <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 貸借対照表の分析</li> <li>イ 損益計算書の分析</li> <li>ウ キャッシュ・フロー計算書の分析</li> </ol> </li> <li>4 収益性の分析                     <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 資本利益率分析</li> <li>イ 対完成工事高分析</li> <li>ウ 損益分岐点分析・CVP分析</li> </ol> </li> <li>5 安全性の分析                     <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 流動性分析</li> <li>イ 健全性分析</li> <li>ウ 資金変動性分析</li> </ol> </li> <li>6 活動性の分析</li> <li>7 生産性の分析</li> <li>8 成長性の分析</li> <li>9 総合評価の方法</li> <li>10 経営事項審査の総合評価</li> </ol>

※ 企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」および企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」により、会計処理や財務諸表上の表示が従前と変わる部分については、当面の間、出題しないこととする。